

梨 安全保障法案に反対する 山 学者・大学人の会が発足

「安全保障関連法案に反対する山梨学者・大学人の会」は28日、県庁内で記者会見して会の発足を発表し、「安全保障関連法案を廃案にする!」の一点で賛同をさらに呼びかけていくことを明らかにしました。

会見には、呼びかけ人を代表して、横田力(都留文科大)、寺崎弘昭(山梨大教職大学院)、竹内智(山梨大)、藤谷秀(山梨県立大)の4教授が参加。山梨学院大、身延山大なども含め、呼びかけ人は72人、賛

同者は130人にまで広がっていることを紹介しました。

横田氏(憲法学)は「(法案には)従来、憲法9条で禁じられてきた海外での武力の行使が可能となる経路がいくつも用意されている」と指摘。「大学で学んだ若者たちが紛争解決に武力を行使し、

また武力の犠牲になることは絶対にあってはならない」と強調しました。

寺崎氏(教育学)は「夏休み中だが、『やむにやまねず、私たち山梨の大学人も』と、あらゆる専門分野の先生方からすごいスピードで賛同が寄せられている。さらに3倍、4倍の規模へ広がってきた」と話しました。